### 歯学部学習実態調査の結果について(報告)

#### 1. 概要

### (1) 趣旨

本学歯学部では、第4学年の修了時に、医療系大学間共用試験実施評価機構が実施する教養試験(CBT)(以下「CBT試験」という。)を受験します。CBT試験は、29歯科大学・大学歯学部が参加し、臨床実習開始前の学生の能力を全国的に一定水準に確保するために、大学間で共通の評価試験を実施することを目的として平成17年より本格的な運用が開始されています。

CBT 試験は、歯科医師国家試験との相関性も高く、臨床研修先決定時の基礎資料にもなることから、その重要性を鑑み、低学年時の教学におけるアセスメント基準のひとつとして、第5学年への進級基準としても位置付けています。

当該報告書は、学生の自主学習方法や自主学習時間等の学習実態を定量的に把握し、 経年比較等を行うことで1~4学年の歯学部低学年における教育改善活動につなげるこ とを目的としています。

### (2) 調査概要

「ODU 学習実熊調査」

記名式・マークシート方式(一部自由記述あり)

9月~11月 学年ホームルームにて配布・回収 (回収率)

2018 年度(第 3 学年) 93.8% 122 名 2018 年度(第 4 学年) 85.7% 126 名 2019 年度(第 4 学年) 97.8% 131 名

### 2. 実施結果

#### (1) 予習の実施状況

講義に関する予習の実施状況について比較した。昨年度第4学年と比較し、「未実施」が大幅に減少した。シラバスへの予習・復習項目の追加、指導教授等の助言活動などの効果が伺える結果となった。

また、第3学年時と比較しても、未実施率は大幅に下がっている。

### (前年度との比較)

	2019年度	2018年度
全ての講義について実施	1.5%	4.8%
一部の講義について実施	66.4%	34.9%
未実施	28.2%	59.5%
未回答・その他	3.8%	0.8%

# (第3学年時との比較)

	第4学年	第3学年
全ての講義について実施	1.5%	0.8%
一部の講義について実施	66.4%	17.2%
未実施	28.2%	80.3%
未回答・その他	3.8%	1.6%

### (2) 予習時間

予習実施者について、1日あたりの予習時間を比較した。3学年時に比べて予習時間は伸びる結果となった。(複数回答可)

	第4学年	第3学年
0時間	28.2%	80.3%
1時間未満	78.6%	15.6%
1-2時間	3.8%	1.6%
2時間以上	3.1%	0.8%
休日にまとめて	9.9%	0.0%
未回答・その他	0.0%	1.6%

# (3) 復習の実施状況

講義に関する復習の実施状況について比較した。予習と同様、昨年度第4学年と比較し「未実施」の比率が減少した。「全ての講義について実施」も若干ではあるが上昇した。 また、第3学年時と比較しても、実施率が高まる結果となった。

# (前年度との比較)

	2019年度	2018年度
全ての講義について実施	6.9%	5.6%
一部の講義について実施	86.3%	77.0%
未実施	9.2%	17.5%
未回答・その他	0.8%	0.0%

# (第3学年時との比較)

	第4学年	第3学年
全ての講義について実施	6.9%	2.5%
一部の講義について実施	86.3%	56.6%
未実施	9.2%	38.5%
未回答・その他	0.8%	2.5%

# (4) 自主学習時間

講義に係る予習・復習以外の自主学習(平日)の状況について比較した。予習・復習時間が長くなった半面、自主学習時間は短くなった。授業中心の学習スタイルに移行した可能性が高い。

第3学年時との比較では、「0時間」が大幅に減少した。逆に「2-3時間」の比率が伸びており、1回あたりの自主学習、予習・復習時間は増加傾向にある。

### (前年度との比較)

平日	2019年度	2018年度
0時間	6.1%	0%
1時間未満	37.4%	28.6%
1-2時間	11.5%	42.9%
2-3時間	16.8%	23.0%
3時間以上	3.1%	5.6%

# (第3学年時との比較)

平日	第4学年	第3学年
0時間	6.1%	42.6%
1時間未満	37.4%	29.5%
1-2時間	11.5%	19.7%
2-3時間	16.8%	4.1%
3時間以上	3.1%	2.4%